

東京技術士会へのコンタクトアドレス

一般のお問い合わせは	info@peit.jp
仕事のご依頼は	sig@peit.jp
SIGへのお問合せは	sig@peit.jp
技術士の方の入会お問い合わせは	somu@peit.jp



名 称	一般社団法人 東京技術士会
設 立	2008年12月1日
本 社	東京都練馬区石神井三丁目2番32号
新橋事務所	東京都港区西新橋2丁目8番1号 ワカサビル4F
電話番号	03-3929-7185 (本社)
U R L	http://www.peit.jp/
Facebook	ホームページからリンク

一般社団法人東京技術士会は、
東京に拠点を置いて、
行政のプログラムや企業の課題に対して、
保有する専門技術をプラットフォームとして、
最適なソリューションを提供する技術士集団です。

一般社団法人
東京技術士会

Professional Engineer Inc.Tokyo

ご挨拶

一般社団法人東京技術士会は平成20年12月の設立以来、お客様のご要望にソリューションを提供することを社是として活動して参りました。活動分野は建設・機械などハードな技術分野のみならず、経営工学・情報工学・総合技術監理部門のようなソフト面のスキルも併せて有しております。

これまでの10年間で東京都区内自治体及び企業の皆様に提供させて頂いたサービスには、次世代イノベーション調査、土壌汚染窓口対応業務や、工事監査、ISO普及支援等があります。他には国際協力機構(JICA)の海外総合技術アドバイザー業務、経済産業省が進める福島支援プロジェクトへの支援や国土交通省の中小企業海外進出支援等があります。

これからも東京技術士会は、日々皆様のご要望にお応えするべく、保有するすべての資源を活かして解決策をご提供すると共に、個別の課題や専門的なサービスにはその専門の社員(構成員)がスピーディーに対応致します。

東京技術士会は10年間の研鑽を踏まえて、全社員が一丸となって今後とも皆様のお役に立つために奮励努力して技術サービスを提供してまいります事をお約束いたします。

一般社団法人東京技術士会会長 二宮孝夫



一般社団法人東京技術士会の事業

技術士の使命に則って技術者の品位の保持と技術的能力の向上を図ると共に、地域社会、自治体及び企業における科学技術の向上と地域経済の発展に寄与することを目的としております。本会の定款に以下の業務を定めております。

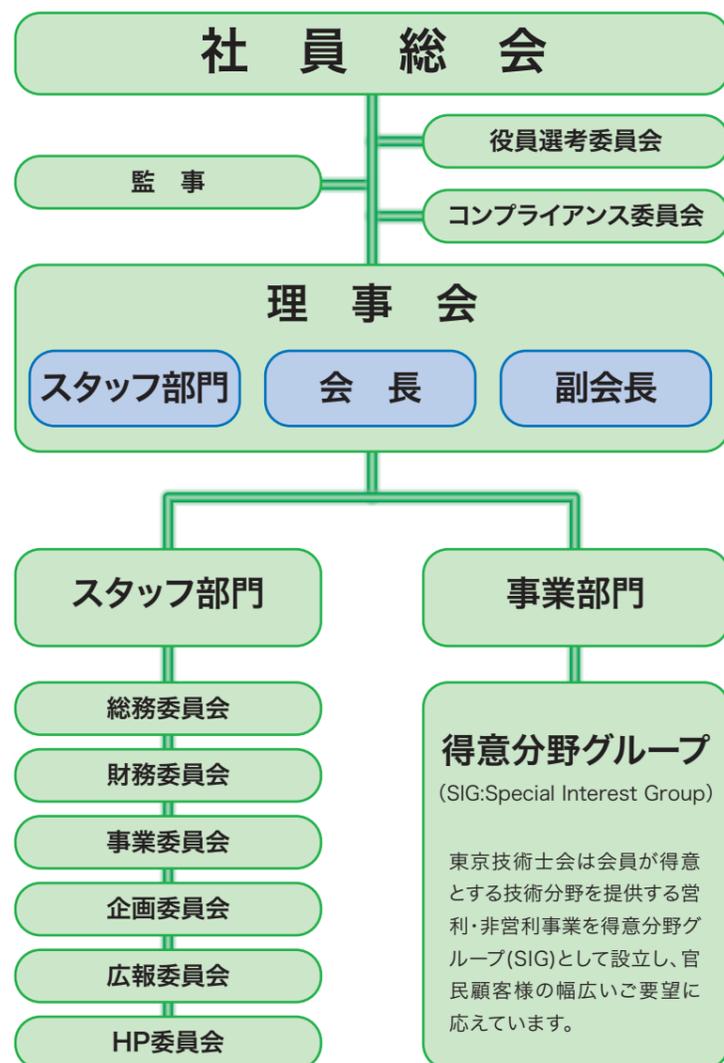
- *行政・公的機関における技術評価
- *中小企業支援及び産官学連携
- *環境等調査研究及び関連する事業
- *技術に係る学会や協会との連携
- *技術に係る図書の発刊

これらの業務を実践する為に地域の皆様を支援する「技術士」を社員として構成する法人が設立されました。

社員及び技術士

技術士は技術士法に定められた国家資格であり、科学技術の向上と国民経済の発展に資することを目的としています。法律により信用失墜行為の禁止、守秘義務、公益確保が課せられております。なお、当会はコンプライアンス規則を定めており、社会的責務を果たす体制を構築しています。

一般社団法人東京技術士会の組織



得意分野グループ(SIG)による支援内容

企業に対する支援

- 地域経済と雇用の主役である中小企業を深い知識と経験豊かな専門家(技術士)がご支援いたします。
- ◎ご要望に合わせたご支援:技術相談・経営相談・知的資産活用経営・物流システム構築・業務の効率化・情報システム等
- ◎社内教育・セミナー等の講師派遣:新人堅社員教育・コンプライアンス教育・リスクアセスメント等。
- ◎社会的責任や事業継続計画策定支援

得意分野グループ(SIG)の支援内容 (カッコ内はグループリーダー)

- 中小企業支援センター(武田悦男):中小企業の皆様の経営・技術課題の解決・個人情報保護やマイナンバー対応等の支援をします。
- 物流効率化支援センター(山根幹大):物流の共同化・外部委託化、物流センターの計画・診断・改善・BCP導入、物流人財の育成を支援します。
- 表面処理技術研究会(平野輝美):プラスチック加飾や表面機能技術を研究し、皆様の事業活動を支援します。
- 知的資産経営支援センター(深澤潔):財務諸表に現れない技術や知財の評価を通じ売上を上げていく仕組み作りを支援します。
- ICT活用支援センター(木村稔):中小企業様のICT(情報通信技術)の導入・活用による経営効率化、情報セキュリティ監査等を支援します。
- 海外支援センター(二宮孝夫):東京商工会議所の「国際展開アドバイザー」として、中小企業の海外進出へのアドバイス等をします。
- ISO構築・改善支援センター(志澤達司):品質・環境・情報・Pマーク等のマネジメントシステム認証取得等の支援をします。
- 報告書照査センター(杉山正):各種報告書等の成果物を照査し、品質向上の支援をします。
- セミナー企画センター(小佐野市男):経験豊かな専門家(技術士)がご要望に応じた研修をします。

行政に対する支援

- 公益優先とコンプライアンスを守りつつ、行政と市民の皆様に技術協力をご提供します。
- ◎アセスメント:環境アセスメント・労働安全衛生アセスメント・化学物質アセスメント等。
- ◎司法支援:法工学・第三者・公益優先の立場から裁判に関する専門知識について支援いたします。
- ◎理科教育支援:小中学校の理科教育・理科実験を支援、各種セミナー講師の派遣。
- ◎監査業務・技術評価業務:専門知識を持つ技術者による土木・建築・情報システム等の監査支援。
- ◎環境対策:VOC(揮発性有機化合物)削減対策・環境保全支援・PRTR(化学物質排出移動量届出制度)

得意分野グループ(SIG)の支援内容 (カッコ内はグループリーダー)

- 官公需情報センター(二宮孝夫)
国省庁を含む17機関、東京都電子入札による調査・監査・コンサルタント業務を会員に紹介します。
- こども理科クラブ(永田一良)
日本技術士会登録わくわく理科教育の会や東大CoREFと連携、身につく理科教育支援をします。
- 技術評価センター(平野輝美)
公官庁、行政、裁判所、弁護士、各種NPOなどの求めに応じて、技術的な評価を行います。
- 農業支援センター(平野輝美)
高付加価値農業、6次産業農業の展開支援をします。
- 公的業務協力センター(奥田孝之)
官公庁等の公的業務支援のうち特にコンプライアンス確保が重要な案件を支援します。
- 技術調査センター(片上裕紀)
市町村建設技術監査、機械系技術調査、情報系技術調査、科学技術研究調査等をします。